

事前調査結果の写しの備え付け

○事前調査結果の記録（報告書）の写しは、除去等の作業を実施している作業場に常に備え付け

作業者に石綿含有建材の有無、種類、使用場所、解体等開始後に調査する場所等を確実に伝達し作業を進めるため、常に事前調査の記録の写しを保管し、下請負人の作業者も含めて全ての作業者がいつでも確認でき、また立入検査の際には提示できるようにしておく。

掲示事項（事前調査関係のみ）

大防法の掲示の記載事項 （大防法第 18 条の 15 第 5 項、大防法施行規則第 16 条	石綿則の掲示の記載事項 （石綿則第 3 条第 8 項）
<ul style="list-style-type: none">・ 事前調査の結果・ 解体等工事の元請業者又は自主施工者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名・ 事前調査を終了した年月日・ 解体等工事が特定工事に該当する場合は、特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料の種類	<ul style="list-style-type: none">・ 調査終了日・ 事前調査を行った部分（分析調査を行った場合にあっては、分析のための試料を採取した場所を含む）の概要・ 事前調査を行った部分における材料ごとの石綿等の使用の有無（石綿等が使用されているものとみなした場合は、その旨を含む）及び石綿等が使用されていないと判断した材料にあっては、その判断の根拠の概要

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告^{注1)}、労働安全衛生法第88条第3項(労働安全衛生規則第90条第五号の二)の規定による計画の届出及び大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出を行っております。

石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称: ○○○○解体工事作業所			
届出先及び届出年月日	東京○○ 労働基準監督署 東京(都)道・府・県 ○○市(区)	令和○○年○○月○○日 令和○○年○○月○○日	発注者または自主施工者 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○不動産(株) 代表取締役社長 ○○ ○○
	調査終了年月日	令和○○年○○月○○日	住所 東京都○○区○-○
	看板表示日	令和○○年○○月○○日	
解体等工事期間	令和○○年○○月○○日 ~	令和○○年○○月○○日	元請業者(工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○ ○○
石綿除去(特定粉じん排出)作業等の作業期間	令和○○年○○月○○日 ~	令和○○年○○月○○日	
調査方法の概要(調査箇所)			住所 東京都○○区○-○
<p>【調査方法】 書面調査、現地調査、分析調査</p> <p>【調査箇所】 改修箇所(4階)</p>			
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)			現場責任者氏名 ○○ ○○
<p>【石綿含有あり】</p> <p>事務所 床 ビニル床タイル(クリンタイル)</p> <p>壁 ケイ酸カルシウム板第1種(クリンタイル、アモサイト)</p> <p>女子便所、男子便所、給湯室</p> <p>壁 仕上塗材(クリンタイル) 天井 セメント板(クリンタイル)</p> <p>【石綿含有なし】</p> <p>ビニル床シート、ソフト巾木、石膏ボード ①②③</p>			連絡場所 TEL 03-xxxx-xxxx
			○○ ○○ を石綿作業主任者に選任しています。
			調査を行った者(分析等の実施者)
			氏名又は名称及び住所
			事前調査・試料採取を実施した者
			①特定建築物石綿含有建材調査者
			○○環境(株)氏名 ○○ ○○ 登録番号 ○○○○
			住所: 東京都○○区○○-○○
			分析を実施した者
			②○○環境分析センター
			氏名 ○○ ○○ 登録番号 ○○○○
			住所: 埼玉県○○市○○-○○
			その他事項
			調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す
			①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明
			⑤材料の製造年月日
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法			
(除去)・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他			
集じん排気装置	機種・型式・設置数	・機種: 集じん・排気装置 ・型式: ○○○-2000 ・設置数: ○台	
	排気能力(m³/min)	○○m³/min(1時間あたりの換気回数4回以上)	
	使用するフィルタの種類及びその集じん効果(%)	HEPAフィルタ ・補修効率: 99.97% ・粒子径: 0.3µm	
使用する資材及びその種類			
・湿潤用薬液: ○○○○ ・固化用薬液: ○○○○			
・隔離用シート(厚さ: 床○mm、その他○mm) ・接着テープ 等			
その他の石綿(特定粉じん)の排出又は飛散の抑制方法			
(例)・吹付け層に薬液を含浸する等により表層面を被覆する封じ込め工法 ^{注2)}			
(例)・板状材料で完全に覆うことにより密閉する囲い込み工法 ^{注2)}			
備考: その他の条例等の届出年月日			
○○区建築物の解体工事等に関する要綱(令和○○年○月○日届出)			

注1) 工事に係る部分の床面積の合計が 80m² 以上の建築物の解体工事、請負金額 100 万円以上の建築物の改修等工事等の場合

注2) 封じ込め工法や囲い込み工法を行う場合の記載例